

# 近畿中部

## 近畿中部防衛局広報誌

# 2020

冬



近中くん  
近畿中部防衛局のマスコットキャラクター  
生年月日：平成19年9月1日（胎後の日）  
出身：近畿中部地方  
名前：近中くん（きんちゅうくん）  
職業：癒し系  
宝物：手作りのおまが玉札  
趣味：野球観戦（タイガース、ドラゴンズ、オリックス）  
特技：たこ焼き、おしめんの早食い

近畿中部防衛局管内図  
青色部分（東海支局管内）  
2府7県の防衛に関する情報誌



地对空誘導弾PAC-3

（写真提供：航空幕僚監部）

### 目次

栴賀新局長のご挨拶	.....	2
潜水艦「とつりゅう」命名・進水式	.....	3
日米共同訓練（フォレストライトMA）	.....	4
部隊紹介～航空自衛隊串本分屯基地	.....	5
令和元年度 日米交流事業「日米交流ビーチボールバレー大会」	.....	6
地方協力本部だより	.....	7
令和元年版防衛白書の刊行	.....	8

## 桝賀新局長のご挨拶

この度、令和元年12月20日付けで近畿中部防衛局長  
を拝命しました(ますが まさひろ)桝賀 政浩です。

5年前に、近畿中部防衛局企画部長として赴任した際には、国内で2基目となる米軍のTPY-2レーダー（Xバンドレーダー）の追加配備先として、平成26年10月、京都府北部の京丹後に米軍経ヶ岬通信所が発足いたしました。

また、石川県小松市の小松飛行場において米軍機の訓練移転が行われたほか、滋賀県高島市の饗庭野演習場においては、平成25年10月に、米軍普天間基地のMV-22オスプレイが沖縄以外の本土における日米共同訓練として初めて参加いたしました。

その他、平成27年1月に、五百旗頭前防衛大学校長らを講師にお招きし、「日米同盟」をテーマに大阪で開催した防衛セミナーには、およそ800名の来場者にお集まりいただきました。

このいずれも、地方公共団体及び地域住民の方々のご理解とご協力がなければ実現しなかったことであり、改めて御礼申し上げます。

当局は全国の防衛局の中で最も多くの2府10県を管轄区域とし、その管内には、米軍経ヶ岬通信所、陸上自衛隊饗庭野演習場、海上自衛隊舞鶴基地、航空自衛隊小松基地、小牧基地及び岐阜基地など、重要な防衛施設が所在しています。

さらに、管内には潜水艦や航空機などの重要な防衛装備品の関連企業も集積しており、当局が果たすべき役割・任務は、より一層重要性を増していると考えています。

今後も具体的な基地問題の解決においては、地方公共団体及び地域住民の方々のご理解とご協力が得られるよう振興策も含め、お互いに意思疎通を図り、信頼関係が構築できるよう努めて参ります。

去年は、わが神戸大学アメリカンフットボール部が関西リーグで活躍し、試合会場で応援歌である「燃ゆる思いを」を歌いましたが、関西に戻り、あらためて地方公共団体及び地域住民の方々の皆さまに対し、熱い思いを胸にして全力で取り組んで参りますので、今後とも宜しく願い申し上げます。



近畿中部防衛局長

桝賀 政浩



## 潜水艦「とうりゅう」命名・進水式



雲一つないくらい晴れわたった令和元年11月6日（水）、川崎重工業㈱神戸工場（神戸市中央区）において、海上自衛隊潜水艦の命名・進水式が行われました。新造された潜水艦は、「とうりゅう」と命名され、進水式において山村海上幕僚長を始めとする防衛省関係者及び川崎重工業㈱関係者等、約380人が見守る中、支綱が切断されると船台を滑走し海上に浮かびました。

「とうりゅう」は、最新鋭潜水艦「そうりゅう」型の12番艦で、全長は84.0メートル、全幅9.1メートルであり、11番艦の「おうりゅう」に続き、リチウムイオン電池の搭載により、潜航性能の向上が図られています。艦名の名称は、麒麟、龍、鳳凰等に代表される「ずい祥動物の名」から選出することされており、命名された艦名「とうりゅう」は、海上自衛隊の部隊から応募された艦名の中から各種検討の結果を受け、防衛大臣が決定したものです。

「とうりゅう」は今後、艦内ぎ装工事、海上公試を経て、令和3年3月頃に海上自衛隊に引き渡される予定です。



山村海上幕僚長による支綱切断



自衛艦命名書「とうりゅう」と命名



命名・進水に先立ち行われたセレモニーの様子



船台を滑走し進水していく「とうりゅう」



# 日米共同訓練（フォレストライトMA）

## 米海兵隊オスプレイの訓練移転

令和元年12月1日から13日までの間、滋賀県高島市に所在する饗庭野（あいばの）演習場において、陸上自衛隊と米海兵隊による日米共同訓練（フォレストライトMA）が行われました。

今回の訓練には鳥取県米子駐屯地等に所在する陸上自衛隊の部隊と、沖縄県に駐留する米海兵隊の部隊が参加し、饗庭野演習場のほか、香川県の国分台演習場など複数の演習場を使用して、日米で連携して作戦を指揮する訓練等が行われました。また、今回の訓練には、沖縄の負担軽減を図るためのオスプレイ等の訓練移転が組み込まれ、普天間飛行場に所在する米海兵隊のMV-22オスプレイ4機が、三重県伊勢市に所在する陸上自衛隊明野駐屯地を整備拠点にして、ヘリボン訓練や離着陸訓練、夜間の飛行訓練等を行いました。

当局は、訓練開始に先立ち、演習場周辺の地元住民の方々を対象に説明会を開催し、共同訓練の趣旨やオスプレイによる訓練計画の概要を説明するとともに、訓練に参加する米軍の部隊長に対して、万が一にも事件・事故が起きることのないよう綱紀粛正と安全管理の徹底を要請しました。また、訓練期間中は、饗庭野演習場内に現地連絡本部を開設して関係自治体との連絡調整を行うとともに、演習場周辺でオスプレイの飛行状況の目視や騒音測定を行いました。



オスプレイを使用した訓練



現地連絡本部における調整



米軍への安全要請



オスプレイ飛来の目視



# 部隊紹介～航空自衛隊串本分屯基地

## 分屯基地の概要

串本分屯基地は和歌山県南部の本州最南端の町串本町に所在しています。平成11年まで離島だったため分屯基地が所在する紀伊大島島内は、自然豊かで珍しい植物や昆虫が数多く存在し、分屯基地内にも狸や猪がたびたび出没します。分屯基地の主な任務は、太平洋方面の対空警戒監視と災害への対応としており、24時間休むことなく日本の上空を警戒監視し、日本の平和を守っています。



基地レドーム

## 地域との交流

分屯基地は、地域住民と親睦を深め、自衛隊の活動に理解と協力を得るために積極的に地域の祭りやボランティア活動等に参加しています。広報活動については、分屯基地HP、Twitter及びInstagramに掲示していますので確認してみてください。



河内祭り



串本祭り

## 分屯基地周辺の紹介

分屯基地の所在する串本町には、橋杭岩、トルコ記念館、日米修好記念館など数多くの観光名所があります。また民間初のロケット発射場建設予定地としても串本町は全国的に話題となっています。



エルトゥールル号慰霊碑



橋杭岩



# 令和元年度 日米交流事業「日米交流ビーチボールバレー大会」

10月19日（土）、京丹後市弥栄総合運動公園社会体育館において、「日米交流ビーチボールバレー大会」を開催し、16チームの方々にご出場いただきました。

当局ではこれまで、音楽交流を年1回開催してきましたが、より多くの方々と米軍関係者との交流の場を設けるべく、今年度初めてスポーツ交流を開催することといたしました。

本大会では、各チームに1名ずつ米軍関係者が入り、日米合同チームによる予選（4チームごとのリーグ戦）及び本戦（トーナメント戦）を行い、それぞれのチームが力を合わせて優勝を目指し汗を流しました。特に決勝戦及び3位決定戦は1点を争う緊迫した試合となり、最後の最後まで大接戦となりました。

また、昼食交流の際には、「スプーンでピンポン玉運びゲーム」で大いに盛り上がり、言葉の壁を乗り越えて積極的にコミュニケーションをとろうとしている姿が印象的でした。

出場者の方々からは、「言葉は通じなくても、笑顔でハイタッチできて嬉しかった」「ぜひまた参加したい」などの感想をいただき、盛況のうちに大会を終えました。



近畿中部防衛局 島前局長



京丹後市 梅田副市長



在日米陸軍経ヶ岬通信所 ブガド中隊長

## 大会会場の様子



# 地方協力本部だより



自衛隊地方協力本部は、自衛隊を志す方やご協力・ご支援をいただける皆様への窓口です。

富山地方協力本部 076-441-3271 <a href="https://www.mod.go.jp/pco/toyama/">https://www.mod.go.jp/pco/toyama/</a>	 <p>●イベントや試験の案内等を発信しています。 各種SNS (Twitter、Facebook) も随時更新中です。 富山地本で検索して下さいね。</p>
石川地方協力本部 076-291-6214 <a href="https://www.mod.go.jp/pco/ishikawa/">https://www.mod.go.jp/pco/ishikawa/</a>	  <p>ほく、としぼう！ツイッターにて県内イベントや応募企画を発信しているよ！ぜひフォローしてね</p> <p>自衛隊 石川 <input type="text"/> 検索</p>
福井地方協力本部 0776-23-1910 <a href="https://www.mod.go.jp/pco/fukui/">https://www.mod.go.jp/pco/fukui/</a>	<p>●自衛隊福井地方協力本部</p> <p>Twitter <input type="text"/> #じえる で検索してね</p>  
滋賀地方協力本部 077-524-6446 <a href="https://www.mod.go.jp/pco/shiga/">https://www.mod.go.jp/pco/shiga/</a>	<p>登録 求める。</p>  
京都地方協力本部 075-803-0820 <a href="https://www.mod.go.jp/pco/kyoto/">https://www.mod.go.jp/pco/kyoto/</a>	<p>イベント情報・京都地本の活動を京都地本HP及び公式SNS(Twitter・インスタ・Facebook)で配信中！！</p> <p>フォローお待ちしています！</p> <p>自衛隊 京都 <input type="text"/> 検索</p> 
大阪地方協力本部 06-6942-0541 <a href="https://www.mod.go.jp/pco/osaka/">https://www.mod.go.jp/pco/osaka/</a>	<p>大学生向け採用説明会やるで！ 参加してや！開催日：3/13(金)・14(土)2日間を予定</p> <p>自衛官候補生試験も受付中やで！ 試験日：2/22(土)～24(月)の内1日・3/8(日)～9(月)の内1日</p> 
兵庫地方協力本部 078-261-9777 <a href="https://www.mod.go.jp/pco/hyogo/">https://www.mod.go.jp/pco/hyogo/</a>	<p>イベント情報満載！ 登録してね！！</p> <p>自衛隊 兵庫 <input type="text"/> 検索</p> 
奈良地方協力本部 0742-23-7001 <a href="https://www.mod.go.jp/pco/nara/">https://www.mod.go.jp/pco/nara/</a>	<p>●イベントや試験の案内等を発信しています。</p> <p>Twitter(@NaraPco) とインスタ(nara_pco)を毎日発信！</p> <p>奈良地本の活動を見てほしいシカ <input type="checkbox"/> (* <input type="checkbox"/> * <input type="checkbox"/> )</p> 
和歌山地方協力本部 073-488-5116 <a href="https://www.mod.go.jp/pco/wakayama/">https://www.mod.go.jp/pco/wakayama/</a>	<p>●各種イベント情報、説明会案内等随時各種SNSを更新しています。 「和歌山地本HP・ツイッター・フェイスブック」を閲覧してね。和歌山地本HP・ツイッターフェイスブックを調べて下さいね。^^ ※ツイッターフォロワー8000フォロワーオーバー達成！今年度中に10000達成を目指します。今後とも応援よろしくお願い致します。</p>  <p>和歌山地本3兄弟</p>

## 自衛官募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	合格発表
自衛官候補生	18歳以上 33歳未満の者	年間を通じて 行っています。	受付時にお知らせ させます。	試験日にお知らせ させます。

※ 詳しい情報は、上記の各地方協力本部にご確認ください。



## 令和元年版防衛白書の刊行

防衛白書は、わが国防衛の現状と課題およびその取組について広く内外への周知を図り、その理解を得ることを目的として毎年刊行しているもので、令和元年版防衛白書は、平成30年12月の新たな防衛計画の大綱・中期防衛力整備計画の策定後、初めての防衛白書として刊行されました。

令和元年版防衛白書の巻頭では、新たに策定された防衛計画の大綱を取り上げ、わが国を取り巻く安全保障環境と防衛力強化の内容等について説明するほか、直近1年間のわが国の防衛に関連する主要な出来事を紹介する「防衛この1年」、また平成の時代の安全保障環境と防衛省・自衛隊の取組、役割と体制を紹介した「平成の防衛省・自衛隊30年の歩み」の特集を組み、一般の読者が防衛省・自衛隊を知るきっかけを持ち、興味を深めていただけるよう、写真を多用した巻頭特集となっており、AR(拡張現実)動画による平成の時代における自衛隊の活動などを動画でご覧いただけます。



本編は、「第I部わが国を取り巻く安全保障環境」、「第II部わが国の安全保障・防衛政策」、「第III部わが国防衛の三つの柱(防衛の目標を達成するための手段)」、「第IV部防衛力を構成する中心的な要素など」の4部で構成され、読者の理解を促進するために安全保障に関する専門性の高い用語については「キーワード」で平易な解説を、また「コラム」において注目度の高い他国の装備品や特に詳細な説明が必要な事項を扱っているほか、隊員等の声も紹介しております。



大阪府(吉村知事)への説明

当局では、わが国の防衛政策や防衛省・自衛隊の各種施策について、ご理解を深めていただくとともに、防衛省・自衛隊と地方公共団体等との連携強化を図ることを目的として、陸・海・空自衛隊及び自衛隊地方協力本部と連携し、近畿2府4県、北陸3県の地方公共団体(府県及び市町村計258団体)や関係団体などに対し、防衛白書の紹介及び概要の説明を行っております。

また防衛省ホームページにも掲載されておりますので、1人でも多くの方々に防衛白書に目を通していただき、防衛政策への理解を深めていただければと考えております。

### ■ご意見・ご感想等募集■

近畿中部防衛局では、今後も防衛省・自衛隊の様々な活動や当局の取り組みなどを皆様に分かりやすくお知らせしていきたいと考えております。

本誌に対する皆様のご意見・ご感想などがありましたら、何でも結構ですのでお聞かせ下さい。皆様方のご意見を参考にさせていただき、より良い誌面作りを目指していきたいと思っております。

(住所)

〒540-0008  
大阪府中央区大手前4丁目1-67  
近畿中部防衛局  
広報編集委員会(報道官気付)

(電話・FAX)

TEL 06-6945-4953  
FAX 06-6910-5669

(メールアドレス)

goiken@kinchu.rdb.mod.go.jp

近畿中部防衛局広報誌「近畿中部」は、近畿2府4県及び北陸3県所在の自治体、大学図書館及び公立図書館などに無料で配布しています。ご希望があれば、他の機関へもお届けしますので、お気軽にご連絡ください。

近畿中部防衛局では、防衛省の地方拠点としての役割を果たすため、国民の皆様から防衛行政全般にわたる緊急の連絡、情報提供に対応できる体制を確保しております。

夜間及び休日の緊急連絡先  
TEL・FAX 06-6945-5381

KINKI CHUBU  
2020年 通算 62号

令和2年1月発行

近畿中部防衛局  
広報編集委員会

TEL 06-6945-4953  
URL <http://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/>

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。